

FILE. **78**

Interim Report

株主の皆様へ

第78期中間決算報告書

2025年3月1日 - 2025年8月31日

株式会社 リヒトラブ
証券コード: 7975

LIHIT LAB.

良い品はお徳です

MESSAGE

株主の皆様へ



ごあいさつ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、当社グループの第78期中間期（2025年3月1日から2025年8月31日まで）の決算にあたり、事業の概況をご報告申し上げます。

代表取締役社長
田中 宏和

当中間期の経済・市場環境

当中間連結会計期間（2025年3月1日～2025年8月31日）における我が国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加等を背景に内需拡大が継続するとともに、企業収益も輸出関連企業を中心に引き続き好調を維持しており、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、中東・東欧の紛争長期化や米国による追加関税措置の影響、中国経済の回復鈍化等により世界経済は下振れリスクが懸念され、消費者物価も原材料費や人件費の高騰により上昇傾向が続いており、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当業界におきましては、企業のコスト削減やペーパーレス化に伴う法人需要の縮小や、海外製品の流入による低価格化が進んでおりますが、一方で個人需要におきましては、ライフスタイルや価値観の多様化に伴い、個人の趣味・嗜好の拘りを追求した製品を求める傾向が強くなっており、事務用品の範囲を超えた新たな事業分野への拡大が続いております。また販売チャネルでは、EC市場がスマートフォン等による二次元コード決済の普及やキャッシュレス取引の拡大等により伸張している一方で、実店舗での販売も訪日客や若年層の旺盛な消費活動を背景に量販店を中心として堅調に推移しております。取扱先におきましても、文具店や事務用品専門店から総合スーパーやコンビニエンスストア、ホームセンター、ドラッグストア等業態の枠を超える変化がより進んできております。

当中間期の取り組み

このような状況のもと、当社グループでは事務用品等事業におきまして「良い品はお徳です」をモットーに、皆様の暮らしに豊かさをもたらす製品、環境や時代及び多様化する需要にマッチした魅力ある製品の開発を積極的に進め、売上の拡大に努めてまいりました。

主な新製品としては、美術館や観劇等の大切な思い出をパーソナルコレクションとして楽しめる「Collel（コレル）」シリーズ、株式会社サンリオとのコラボレーション製品「PuniLabo（プニラボ）×SANRIO CHARACTERS

（サンリオキャラクターズ）スタンドペンケース」、シリーズ累計販売台数が10万台突破を記念して発売した「1冊でも倒れないブックスタンド」限定色（ブラウン）、表紙・とじ具・リーフ・アクセサリを組み合わせるオリジナルノートが作れる「カスタマイズ オープンリングノート」等が売上を伸ばしました。一方既存製品では、主力製品の机収納シリーズ「机上台」に新たなバリエーションを拡充し、ロングセラーの「ルーパーファイル」や「カラークリヤーホルダー」のほか、「リクエストD型リングファイル」、「リクエストクリヤーブック」、OEM製品等が引き続き堅調に売上を確保いたしました。また、「オープンリングノート」「ツイストノート」「適合リーフ」などの製品について、適切に管理された森林および責任ある資源利用を保証する国際的な認証であるFSC® 認証の製品として販売するために、CoC認証（FSC® -C204324）を取得いたしました。

この結果、事務用品等事業につきましては、このような新製品の積極的な投入や価格改定効果及び国内営業・量販部門の売上増加等により前年同期比増収となりました。

不動産賃貸事業につきましては、大阪市中央区の本社ビルや東京都墨田区菊川の賃貸用マンション等の既存の収益物件に加えて、2025年5月に購入いたしました大阪市東成区の賃貸用マンションが稼働を開始したことにより安定して賃料収入を確保いたしました。2024年11月に大阪市住之江区の賃貸用倉庫を売却したことにより、前年同期比減収となりました。

当中間期の業績

当中間連結会計期間における売上高は4,879百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

利益面につきましては、好調な新製品の売上加え、価格改定や生産コストの軽減等に努めたことにより事務用品等事業は増益となりましたが、不動産賃貸事業において、大阪市東成区の賃貸用マンションの購入に伴う租税公課により減益となりました結果、営業利益は6百万円（前年同期比89.9%減）、経常利益は44百万円（前年同期比12.0%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は33百万円（前年同期比22.9%減）となりました。

通期の見通し

通期の当社グループの見通しにつきましては、事務用品等事業ではご好評いただいている「my fa（ミファ）」シリーズや「Mutual（ミューチュアル）」シリーズ等で新たにラインナップを拡充するほか、事務用品の枠組みに留まらない新製品の開発・販売を推し進めるとともに、OEM製品の取組み拡大や、ロングセラー製品のラインナップ見直し等による既存製品の販売強化、SNS等を活用した製品拡販キャンペーンや展示会の強化に注力することにより、売上向上に繋がっていくものと見込まれます。

販売チャネルについては、拡大しているEC市場に対して取組みを強化していくとともに、若年層やインバウンドの取り込みによる量販ルートの拡販、並びに海外販路の拡大についてもより一層強化に努めてまいります。

また不動産賃貸事業では、大阪市中央区の本社ビルや東京都墨田区菊川の賃貸用マンション等の既存の収益物件が高稼働を維持していることに加えて、2025年5月に購入いたしました大阪市東成区の賃貸用マンションが稼働を開始し、東京都墨田区菊川の賃貸用倉庫も2025年12月より新規テナントが入居予定となり、これらが売上に寄与していくものと見込んでおります。

一方で利益面では、第2四半期（中間期）の業績は当初予想を大きく下回りましたが、一過性のコスト増によるものであることから、引き続きコスト削減に努め効率化を推進していくことにより、下期は利益が回復する見通しです。

以上により2026年2月期通期の売上高は9,400百万円（前連結会計年度比1.9%増）、営業利益は150百万円（前連結会計年度比16.1%減）、経常利益は200百万円（前連結会計年度比3.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は150百万円（前連結会計年度比63.6%減）を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

2025年11月

PICK UP
ITEM

『推し活』を
もっと楽しく



コレル
Collel
collection+file
大切な思い出をコレクションに



DESKTOP STAND
インテリアになじむウッド調の
机上台に新たなバリエーション登場



本を抜き取っても隣の本が倒れない
1冊でも倒れないブックスタンド
Mini・Medium・A4 Medium
狭いスペースに置いて便利！



ルーパーファイル
簡単操作でしっかりとまる

コレクションとライフログを一緒に
持ち運べる2種類のバイnder。



LINE UP 一例



クリアー
バイnder



ラウンドジップ
バイnder



『推し活』をもっと楽しく

myfa
ミファ

MY FAVORITE

3種類のペンで
ライフログを彩る。



「好き」があふれる日々は
こんなにもときめく

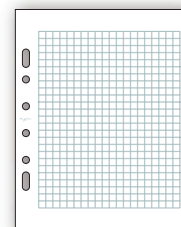


リフィル

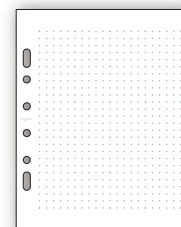
自由度が高く
カスタマイズしやすい
ペーパーリフィル。



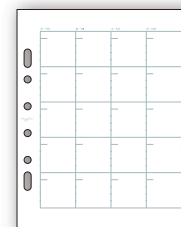
ハーフ横罫



5mm方眼



5mmドット方眼



フリーマンスリー

大切な思い出をコレクションに

コレル
Collel
collection+file

LINE UP 一例

コンパクト
ストレージ
ケース

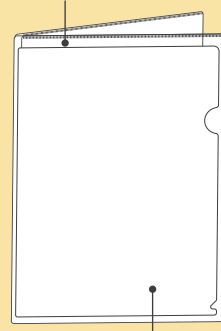


ポストカードを最大60枚収納可能。



クリアファイル
カバー

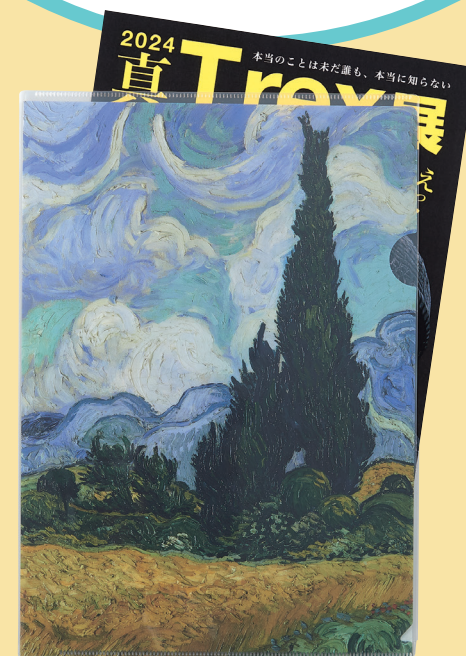
クリアファイルカバー



クリアファイル



クリアファイルを入れた使用例



ポストカード
アルバム

お気に入りのポストカードを
表紙にできる窓付きアルバム。



ポストカードを入れた使用例



インテリアになじむウッド調の机上台に
新たなバリエーション登場

DESKTOP STAND



MDF机上台・スリム
〈500×200・棚付〉

書類やノートPCが置ける
棚付きの机上台。

LINE UP 一例



MDF机上台・スリム
〈500×200・サイドトレイ付〉

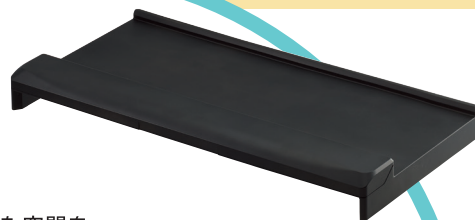
文具小物やガジェットが置けるサイドトレイ付きの机上台。



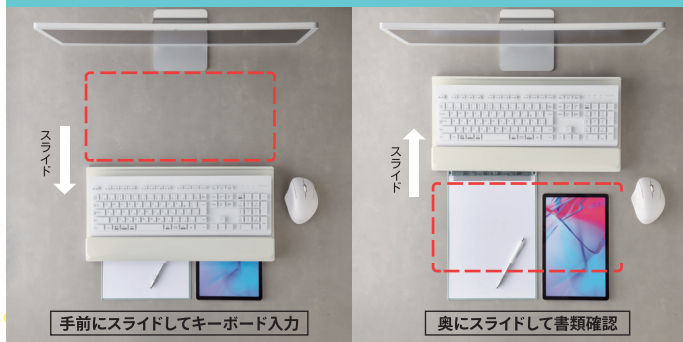
キーボード下に新たな空間を

Keyboard Stand

キーボードスタンド



キーボードをすっと動かして
キーボードの入力 ↔ 書類などの確認をスムーズに。

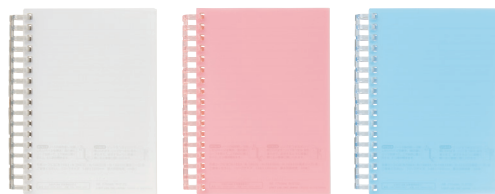


本体下部の有効内寸：（約）幅430×高さ20mm





LINE UP 一例



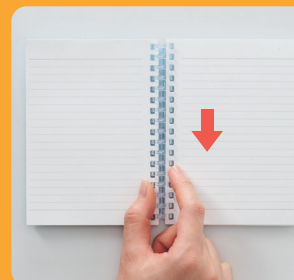
必要なリーフだけ持ち運べるリングノート

OPEN RING NOTE

とじ具の使い方



あける時は、リーフを持ち、斜めに軽く引くと、とじ具が開きます。



とじる時は、リングをつまみ、指を滑らせて音がするように順番に閉じます。

外出先
などで



2025年4月よりFSC®商品を販売いたしました。

FSC®認証は、適切に管理された森林および責任ある資源利用を保証する国際的な認証制度です。

■認証番号:SGSHK-COC-350968

■認証範囲:FSCミックスクレジット

2024年11月21日付でFSC®森林認証の加工・流通過程の管理認証である「CoC認証」を取得しました。これにより、「オープンリングノート」「ツイストノート」「適合リーフ」などの商品をFSC®認証紙に切り替え、2025年4月より順次FSC®マーク入りの商品を販売しております。リーフなどをFSC®紙に切り替えて提供することで、お客様の社会貢献をサポートし、持続可能な森林資源利用のため認証商品の拡大に努めてまいります。



責任ある森林管理
のマーク

2025年度株主優待品を 2025年7月末に発送しました！



株主様向け
限定仕様製品等

- ・合皮表紙ノート
- ・縫製ペンケース
- ・合皮多機能ポーチ

次年度については
改めてご案内予定です。

LIHIT LAB.

ホームページのご紹介

良い品はお徳です



製品情報から企業情報まで情報満載！
Instagram・Facebook・Xでも
最新情報をご提供！
www.lihit-lab.com/

IRサイト

会社案内・IR情報がわかります。

www.lihit-lab.com/company/ir/

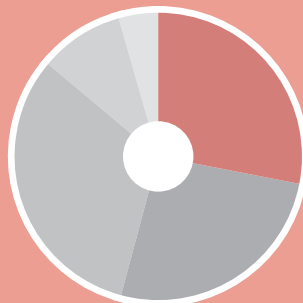


スマートフォンから
簡単にアクセス



ファイル部門

27.7%



業績の概況

クリアーホルダー、リングファイル、パンチレスファイル、ルーパーファイル、クリップファイル等を主要製品とするファイル部門の売上高は1,351百万円(前年同期比0.7%減)となりました。

部門紹介

ファイリングの用途に応じた様々なタイプのファイルを展開しています。しっかりととじることができる「穴をあけてとじるファイル」とクリアーホルダー等のような整理に便利な「穴をあけずにとじるファイル」に区分されます。

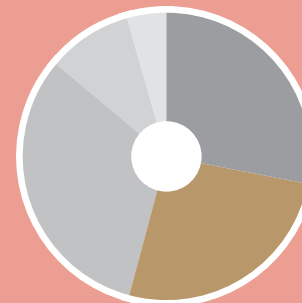
主要製品

- クリアーホルダー
- リングファイル
- パンチレスファイル
- ルーパーファイル
- クリップファイル



バインダー・クリアブック部門

26.2%



業績の概況

クリアーブック、クリアーポケット、ツイストノート、多穴リングバインダー等を主要製品とするバインダー・クリアーブック部門の売上高は1,276百万円(前年同期比3.2%減)となりました。

部門紹介

ノート・バインダーやクリアーブック等を展開しています。当社のクリアーブックはページめくりがスムーズな製本タイプのクリアーブックをはじめ、高透明ポケットタイプ等豊富なバリエーションが揃っています。

主要製品

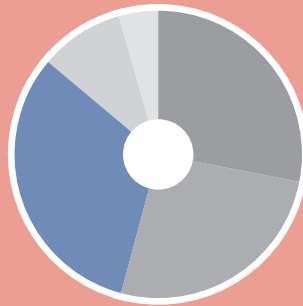
- クリアーブック
- クリアーポケット
- ツイストノート
- 多穴リングバインダー





収納整理用品部門

32.2%



業績の概況

ペンケース、机上台、クリアケース、バッグ、デスクトレイ等を主要製品とする収納整理用品部門の売上高は1,570百万円(前年同期比5.0%増)となりました。

部門紹介

筆記具をスマートに収納できるペンケース、デスク回りを綺麗に整理できる机上台、様々なものの収納に便利なクリアケース、書類、文具等の持ち歩きに便利なバッグやデスクトレイ、クリップボード等様々な製品を揃えています。

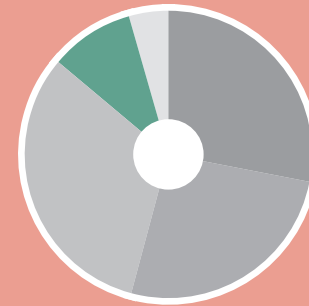
主要製品

- ペンケース
- 机上台
- クリアケース
- バッグ
- デスクトレイ
- クリップボード
- カードホルダー



その他事務用品部門

9.5%



業績の概況

スライドカッター、コンパクトホッチキス、カルテフォルダー、カルテブック等を主要製品とするその他事務用品部門の売上高は467百万円(前年同期比29.6%増)となりました。

部門紹介

コンパクトに収納できるスライドカッター、パンチ、ホッチキス、医療機関での整理に適したカルテフォルダーやカルテブック、飛沫から保護するフェイスシールド等を展開しています。

主要製品

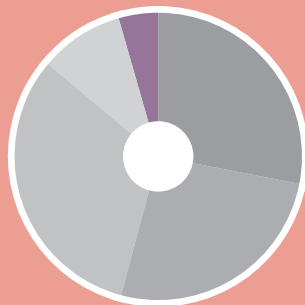
- コンパクトスライドカッター
- コンパクトパンチ
- コンパクトホッチキス
- カルテフォルダー
- カルテブック
- フェイスシールド





不動産賃貸事業

4.4%



業績の概況

不動産賃貸事業は、大阪市中央区の本社ビルや東京都墨田区菊川の賃貸用マンション等に加えて、新規取得の大阪市東成区の賃貸用マンションが稼働を開始したことにより安定して賃料収入を確保いたしました。2024年11月に大阪市住之江区の賃貸用倉庫を売却したことにより売上高は214百万円(前年同期比11.7%減)となり、利益面につきましては、大阪市東成区の賃貸用マンションの購入に伴う租税公課等により営業損失は23百万円(前中間連結会計期間は営業利益77百万円)となりました。

なお、連結子会社大江ビルサービス(株)が、大江ビル(本社)等の不動産管理を行っています。



本社

部門別売上高

不動産賃貸事業

214百万円 4.4%

その他事務用品部門

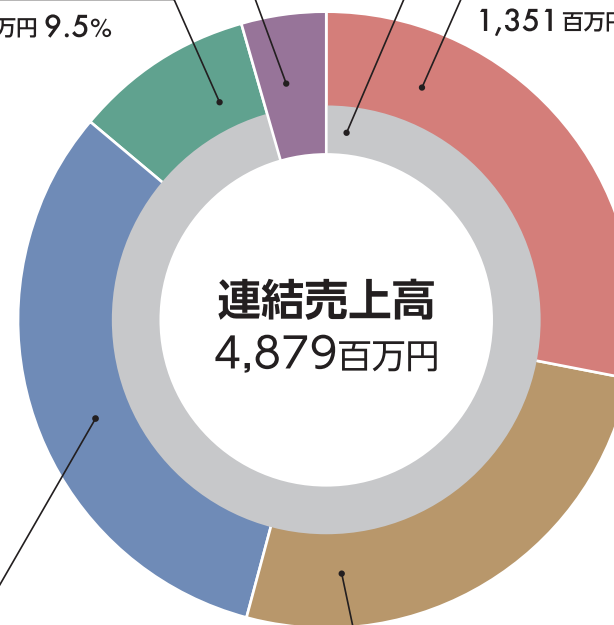
467百万円 9.5%

事務用品等事業

4,665百万円 95.6%

ファイル部門

1,351百万円 27.7%



連結売上高
4,879百万円

収納整理用品部門

1,570百万円 32.2%

バインダー・ クリアーブック部門

1,276百万円 26.2%

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当中間 連結会計期間 (2025年8月31日現在)	前中間 連結会計期間 (2024年8月31日現在)	前連結会計年度 (2025年2月28日現在)
資産の部			
流動資産	5,420	5,643	7,205
固定資産	7,461	7,356	6,226
有形固定資産	5,800	5,776	4,658
無形固定資産	37	41	43
投資その他の資産	1,623	1,538	1,524
資産合計	12,881	12,999	13,432
負債の部			
流動負債	957	1,126	1,302
固定負債	1,383	1,602	1,492
負債合計	2,341	2,729	2,794
純資産の部			
株主資本	9,458	9,141	9,509
資本金	1,830	1,830	1,830
資本剰余金	1,411	1,411	1,411
利益剰余金	6,617	6,301	6,669
自己株式	△401	△401	△401
その他の包括利益累計額	1,082	1,128	1,127
その他有価証券評価差額金	658	563	572
繰延ヘッジ損益	23	37	43
為替換算調整勘定	323	454	430
退職給付に係る調整累計額	76	72	81
純資産合計	10,540	10,269	10,637
負債・純資産合計	12,881	12,999	13,432

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当中間 連結会計期間 (自2025年3月 1日 至2025年8月31日)	前中間 連結会計期間 (自2024年3月 1日 至2024年8月31日)	前連結会計年度 (自2024年3月 1日 至2025年2月28日)
売上高	4,879	4,776	9,220
売上原価	3,265	3,314	6,240
売上総利益	1,613	1,461	2,979
販売費及び一般管理費	1,607	1,397	2,801
営業利益	6	63	178
営業外収益	56	19	47
営業外費用	18	32	18
経常利益	44	51	207
特別利益	0	—	321
特別損失	4	0	0
税金等調整前中間純利益 又は税金等調整前当期純利益	40	50	528
法人税等	7	7	116
中間純利益又は当期純利益	33	43	411
親会社株主に帰属する中間純利益 又は親会社株主に帰属する当期純利益	33	43	411

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

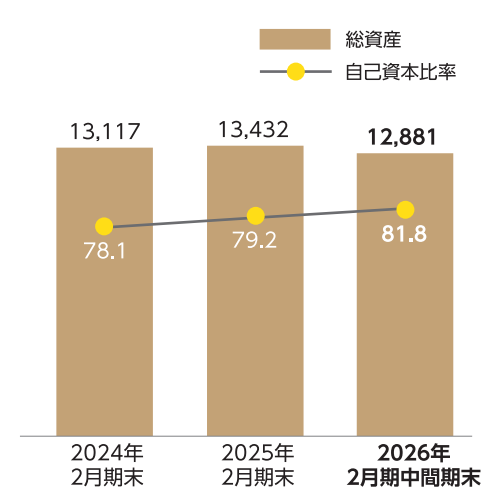
(単位:百万円)

科 目	当中間 連結会計期間 (自2025年3月 1日 至2025年8月31日)	前中間 連結会計期間 (自2024年3月 1日 至2024年8月31日)	前連結会計年度 (自2024年3月 1日 至2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	544	606	290
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,285	△104	1,176
財務活動によるキャッシュ・フロー	△242	△242	△400
現金及び現金同等物に係る換算差額	△29	25	22
現金及び現金同等物の増減額	△1,013	284	1,089
現金及び現金同等物の期首残高	2,332	1,242	1,242
現金及び現金同等物の期末残高	1,318	1,527	2,332

(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

総資産・自己資本比率

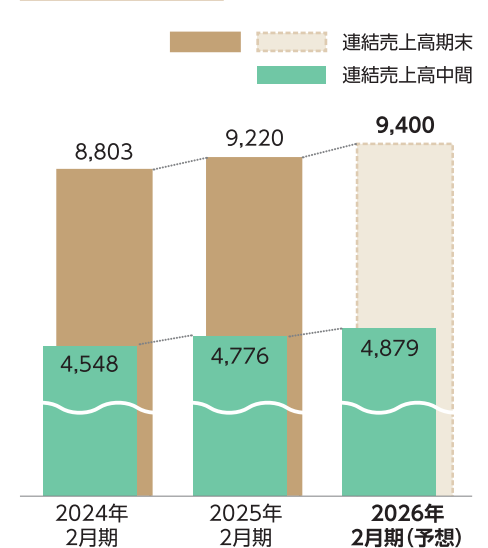
(単位:百万円・%)



(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結売上高

(単位:百万円)



(注)記載金額は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

BUSINESS REPORT

会社情報

会社概要

(2025年8月31日現在)

商 号	株式会社リヒトラブ (英文名 LIHIT LAB.,INC.)
創 業	昭和13年(1938年)5月
設 立	昭和23年(1948年)5月
資 本 金	18億3000万円
事 業 内 容	事務用品の製造・販売および不動産の賃貸
従 業 員 数	190名
ホームページ アドレス	www.lihit-lab.com/

役員・執行役員

(2025年8月31日現在)

代表取締役社長	田中 宏和	監 査 役 (常勤)	林 毅
常 務 取 締 役	早川 大介	監 査 役 (常勤)	松野 聡彦
常 務 取 締 役	安達 和史	監 査 役※	和中 修二
取 締 役	田中 文浩	監 査 役※	古谷 勝彦
取 締 役	大盛 章夫	執 行 役 員	伊吹 克也
取 締 役	後藤 文宣	執 行 役 員	佐藤 邦博
取 締 役※	大澤 政人	執 行 役 員	廣原 昭一
取 締 役※	山崎 有香	執 行 役 員	西岡 正雄
		執 行 役 員	鎌田 知生

(注) ※印の取締役は社外取締役、監査役は社外監査役であります。



LIHIT LAB. VIETNAM INC.

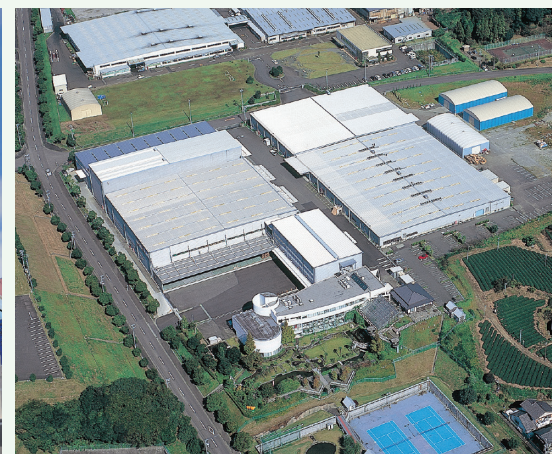
事業所

(2025年8月31日現在)

本 社	〒540-8526 大阪市中央区農人橋1-1-22
東 京 支 店	〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町1-6-6
営 業 所	
札 幌	〒003-0804 札幌市白石区菊水4条2-1-6 政陽ビル3F
名古屋	〒460-0011 名古屋市中区大須1-7-2 加賀ビル3F
広 島	〒732-0827 広島市南区稲荷町1-1 ロイヤルタワー10F
福 岡	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-3-11 KDX博多駅南ビル2F
静岡事業部	〒439-0031 静岡県菊川市加茂1300-10



東京支店



静岡事業部

関連子会社

(2025年8月31日現在)

国 内	大江ビルサービス株式会社 (大阪府大阪市)
海 外	LIHIT LAB. VIETNAM INC. (ベトナム社会主義共和国ハイフォン市) (ISO9001, ISO14001 認証取得)(SA8000:2014 認証取得)

BUSINESS REPORT

株式の状況

(2025年8月31日現在)

会社が発行する株式の総数	8,000,000株
発行済株式の総数	3,815,700株（自己株式422,710株を含む）
株主数	3,263名

大株主の状況

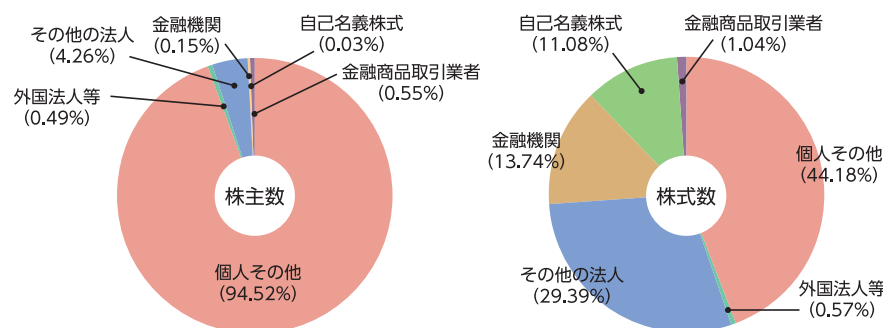
(2025年8月31日現在)

株主名	持株数(千株)
リヒトラブ共栄会	456
有限会社新居浜ビジネスセンター	232
田中 経久	179
株式会社三井住友銀行	147
株式会社三菱UFJ銀行	131
日本生命保険相互会社	109
明治安田生命保険相互会社	104
リヒト精光株式会社	100
株式会社アケボノクラウン	56
田中 宏和	45

(注) 株主数は千株未満を切り捨て、また自己株式422,710株を保有しておりますが、上記大株主から除いて表示しております。

株式の分布状況

(2025年8月31日現在)



株主メモ

事業年度	3月1日～翌年2月末日
期末配当金受領株主 確定日	2月末日
中間配当金受領株主 確定日	8月31日
定時株主総会	毎年5月
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3-6-3 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所 スタンダード市場 株式会社名古屋証券取引所 メイン市場
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL (https://www.lihit-lab.com/) ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

お知らせ

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの方々に中長期的に当社株式を保有していただき、当社に対するご理解をより深めていただくため、株主優待制度を実施しております。第78期につきましては、2026年2月28日現在の株主名簿に100株（1単元）以上の当社株式を保有されている株主様を対象といたします。なお、株主優待品の贈呈時期は、2026年7月下旬頃を予定しております。発送は国内に限らせていただきます。